

安全報告書

2016年度版

学校法人 文化学園

いいやま北竜温泉ファミリースキー場

利用者の皆様へ

日頃から当スキー場をご利用、ご愛顧頂き誠にありがとうございます。

私どもスキー場では、安全を第一に考え法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

この安全報告書は、索道事業法に基づき、自らの安全に対する取組みや実態を確認し、お客さまからの声を安全に役立てたく公表するものです。積極的なご意見をお寄せ戴ければ幸いと存じます。

安全に関する基本方針

- 1) 特殊索道輸送の安全を確保するための、管理方針及び事業活動に関する方針
 - 1 無事故・無災害を目指し、地域社会と関係者及び従業員の安全を確保する。
 - 2 お客様が満足し、かつ、安心して使用できる施設・サービスを提供する。
 - 3 法令等の遵守はもとより、この基本方針の重要性を確認し、自らの責任を自覚した行動に努め、社会からの信頼向上を図る。
- 2) 特殊索道輸送に従事する全ての者は、次に掲げる行動規範を遵守し索道輸送の安全確保に努める
 - 1 索道従事者は一致結束して安全の確保に努めるものとする。
 - 2 従事者は本規程及び関連法を熟知し、これを遵守、厳正忠実に業務を遂行し、常時、輸送安全に伴う状況を把握するよう努めるものとする。
 - 3 従事者は常に確認の励行に努め、疑義が生じた場合は最も安全と思われる取扱いに努めるものとする。
 - 4 従事者は事故・災害が発生した場合、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全かつ適切な処理を講じるものとする。
 - 5 従事者は安全管理に関わる情報は漏れなく迅速かつ正確に伝達するものとする。
 - 6 従事者は常に安全管理に関わる問題意識を持ち、必要な改革に取り組むものとする。

安全目標

索道運転事故件数ゼロを目標とします。

事故等の発生状況とその再発防止措置

- 1) 索道運転事故(索道人身傷害事故)
平成 27 年度 事故の発生は御座いません
- 2) 災害(地震や暴風、豪雨など)
平成 27 年度 災害の発生は御座いません
- 3) インシデント(事故の兆候)
平成 27 年度 国土交通省へのインシデント報告は御座いません
- 4) 行政指導
平成 27 年度 行政指導は御座いません

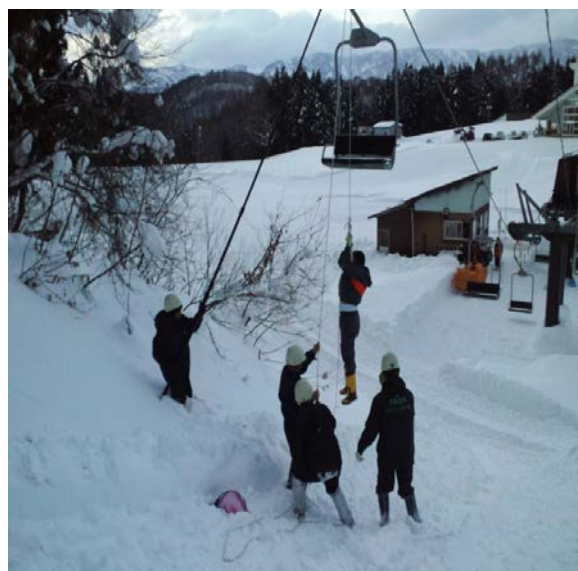
輸送の安全確保のための取組み

1) 人材教育

シーズン前には、安全に対する確認と研修を実施しています。
また、運輸安全確保のため、研修会に参加しました。

2) 緊急時対応訓練

毎年、季節従業員を含む索道係員による救助訓練を実施しております。
(グループ分をし 2回行いました)

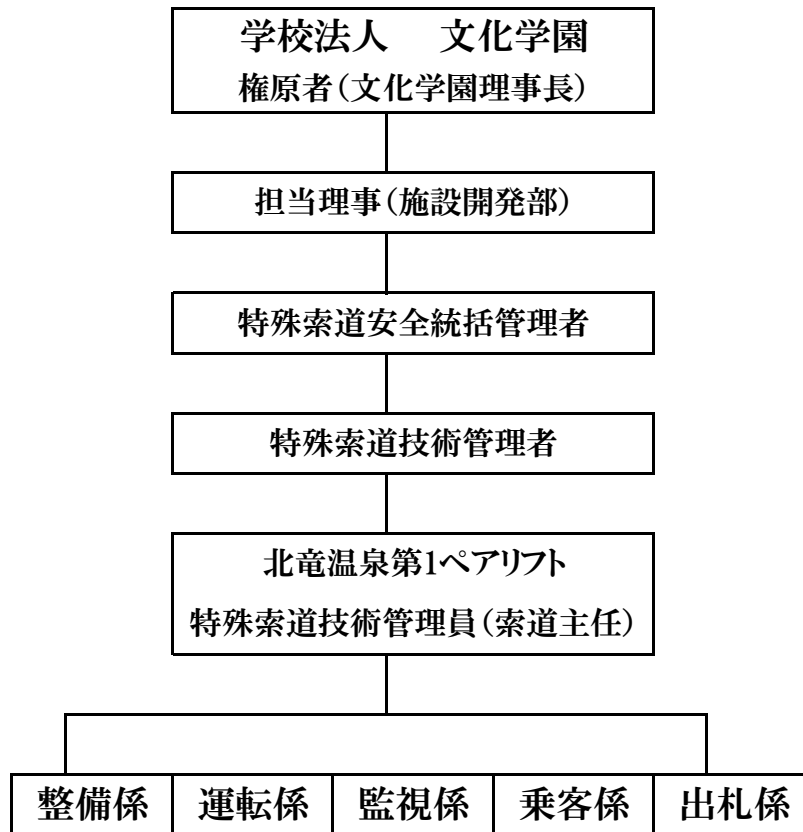


3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、毎年修繕費の予算を組み更新しています。
平成27年度は、策条の交換及び索輪のメンテナンス等を行いました。

安全管理体制

組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



1) 権限者の責務は、下記4項によるものとする。

1. 権限者は、管理又は監督的な立場にあり、かつ、特殊索道安全管理業務を適正に遂行するための権限を持つ、特殊索道安全統括責任者を選任し、安全管理業務を行わせるものとする。
2. 権限者は、特殊索道安全統括管理者が索道輸送の安全確保について本規程の他、運転取扱細則、整備細則及び規定を作成及び変更する場合、必要な指示を与えるものとする。
3. 権限者は、特殊索道輸送の安全確保に関する会議及び講習等に特殊索道安全統括管理者を参加させ、事業運営上の重要事項の報告を受けるとともに、特殊索道安全統括管理者の意見具申を尊重するものとする。
4. 権限者は、事故・災害等安全確保に支障をきたす事態を想定して対処方法及び必要事項を定め、従業員に周知徹底するよう特殊索道安全統括管理者に指示を与えるものとする。

2) 担当理事は、権原者を補佐し、安全輸送に関わる施策について担当の特殊索道安全統括管理者及び従事者に周知徹底を図るものとする。

3) 特殊索道安全統括管理者は、特殊索道運送事業の安全確保に関する業務を統括するものとする。

- 4) 特殊索道技術管理者は、特殊索道安全統括管理者の指示、命令に従い索道の運行管理、索道施設、設備の保守及び技術上の事項及び係員の教育等の事項に関する管理を行うものとする。
- 5) 特殊索道技術管理員は、特殊索道技術管理者の指示、命令に従い索道の運行管理、索道施設、設備の保守及び技術上の事項に関する管理を行うものとし、特殊索道技術管理員のもとに、整備係・運転係・監視係・乗客係・出札係を配置するものとする。

利用者の皆様の連携とお願い

- 1) 安全で信頼される事業所を目指し、皆様からお寄せ頂いた声を役立てたいと考えております。
- 2) リフト乗車時のお願い
 - ・ 乗り方に不のあるお客様は、係員に申し出てください。
 - ・ リフトから飛び降りたり、故意にリフトを揺らさないでください。
 - ・ 空き缶等の物品をりふとから落とさないでください。
 - ・ ストック等で構造物等を付いたりしないでください。
 - ・ 安全確保のため、乗降場では係員の指示に従ってください。

安全報告書に関する問い合わせ先

〒 389-2322

長野県飯山市大字瑞穂7332-2

い いやま北竜温泉

TEL 0269-65-3121

文 化 北 竜 館

FAX 0269-65-4515